

5年3組

「クマのあたりまえ」

クマのあたりまえ (生命の尊さ)

死なないで生まれた

石を見て考えた

なぜクマの方がいいと思ったか

生きていながらできること

- 友達といっしょに遊べる
- 楽しんだり、嬉しいことができる
- 自分がやりたいことができる
- 学べる
- 考えることができる

死んだおすくマのことを忘れられなかった

- なんで死んでしまったのかわからなかった
- はじめて見たから死んだことが怖かった
- 自分もいつか死んでしまうことが怖い
- どうして死んでしまうのだろうと考えた
- びっくりしたから

楽しく生きていたと考えた

クマとして生まれたのでクマとして生きていくことが大切だと気が付いた

命をむだにしたいくない

クマだと自分のやりたいことができる

石だと何もできないから



5年生は、いつも何気なくしていることや感じていることから、生きていることの尊さや喜びについて考え、交流しました。授業の振り返りでは、生きているからこそできることは、「友達と一緒に遊ぶことができる。」「自分がやりたいことができる。」「考えて行動することができる。」など、考えていました。